価値創造プロセス

山陽特殊製鋼グループは、1933年の創業以来、再生資源である鉄スクラップを原料とした特殊鋼製造で資源循環型社会の一翼を担うとともに、信頼性の高い高品質な特殊鋼製品を提供することで産業・経済の発展に貢献してまいりました。
これからも、社会からの信頼、お客様からの信頼、人と人との信頼の確立を目指す経営理念「信頼の経営」の実践を通じて、グループの持続的成長を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

Inputs

インプット
（6つの資本）

財務資本

株主資本　2,063億円
有利子負債（ネット）667億円
D/Eレシオ 0.31倍
（2023年3月末）

製造資本

グローバル製造拠点

P.6 グローバル事業展開

自然資本(資源・エネルギー)

原料の約95%がリサイクル品

鉄スクラップ・合金鉄
エネルギー（電力・都市ガス）
工業用水

生産工程で使用した水の90%以上を再利用

P.22 水資源の効率利用

知的資本

基盤研究技術
製造技術・商品開発技術
評価・解析技術
（研究開発費20億円/2022年度）

P.29 技術先進性の更なる拡大

人的資本

グループ従業員 6,285名
（2023年3月末）

社会・関係資本

地域との共生
需要家・サプライヤーとのパートナーシップ
日本製鉄、Ovakoとの3社連携

P.3 3社シナジーの状況

Business Activities

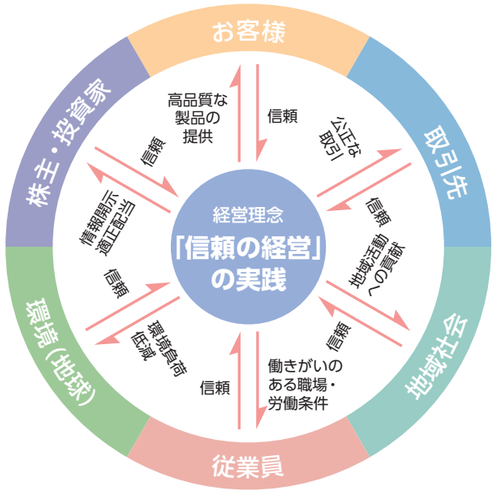
事業活動
（山陽特殊製鋼グループの取り組み）

ユーザーニーズの把握 → 製造技術開発 商品開発 → 製造 品質保証 販売

鋼材事業　粉末事業　素形材事業

経営計画「2025年中期経営計画」
事業基盤の強化を通じ盤石な企業体質を確立

経営理念「信頼の経営」
あらゆるステークホルダーとの信頼確立



コーポレート・ガバナンス
自律的内部統制

Outputs

アウトプット
（事業活動の主な成果）

2022年度収益
売上高　3,938億円
経常利益　289億円

株主還元
2022年度年間配当　1株当たり100円
（中間55円、期末45円）

社会の様々な分野で活用される
高機能、高品質、高信頼性の
特殊鋼製品

2022年度売上数量　1,607千トン

カーボンニュートラルに貢献する
エコプロダクト

P.14「TOUGHFIT®」（タフィット）を商品化

多様な一人ひとりが安全で健康に毎日
充実して働くことのできる職場づくり

自律考動型人材、グローバル人材の育成

P.28 人材育成

環境保全・CO_2排出削減

需要家・サプライヤーとの
パートナーシップ強化

日本製鉄、Ovakoとの3社シナジー

Outcomes

アウトカム
（生み出される価値）

経済的価値の創出

グローバルな特殊鋼マーケットでの企業価値向上

「高信頼性鋼の山陽」のグローバルブランド化

社会的価値の創出

持続可能な社会の実現に貢献

豊かで文化的な社会の発展
カーボンニュートラル社会
資源循環型社会の構築
安心・安全な社会の実現
ダイバーシティ&インクルージョン

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS